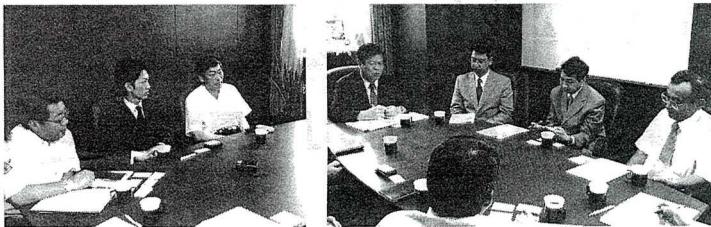


特集 I

特集 アガルクス

座談会 『新たなアガリクス市場のために』 信頼回復には安全性が最大テーマ 行



行政は「何が起きたのか」

アガリクス・ブライゼ市場は現在、底は打った。という声も聞かれ始め、復讐に向かい、底堅い始めていたが真の回復は、消費者の信頼を取り戻す以外はない。そのためには確かな安全性を持つ製品が求められる。8月に発足したアガリクス・ブライゼ協議会のメンバーを中心、今後の市場再生の道筋を語つてもらつた。

協議会——
**入会基準を
9月に発表**

●座談会出席者

- 岩出光生氏 川出園芸研究所所長
- 竹口昌之氏 取締役企画統括部長
- エス・エス・アイ
協和ウェルнес
- 農學博士 高橋知也氏
- アグリ事業部
技術開発担当部長
- 山本哲郎氏
日本CRO協会 食品WGリーダー
- トヨタ代表取締役社長
T.T.C.代表取締役社長
- バイオセラピー開発研究センター
代表取締役
- 豊田田代史氏
岩澤信夫
- 岩澤信夫
代表取締役社長
- ヘルスビジネススマガジン社
代表取締役社長
- 佐藤義彦氏
伝承素材開発研究所所長
- 劉勝彥氏

品を販売する企業性について、どう実証しているのかを、入会の基準において掲げる一定であります。設立発表後、各設立から問い合わせをいただいておりますが、詳細に関しては、9月21日から行われる「ナチュラル・プロダクツ、エキスパート・ジャパン」で業者のみなさま、一般消費者に対しても広く認知を図る予定です。ま

もたらしました。しかし今後は、私どもも協議会で安全性能のみならず、効率性に関する内容も積極的に発信し、取り上げてもらえるように知恵を絞つてまいりたいと考えています。

誰に伝えるべきだ

日本はアガリクス・ラセイ市場は、今年2月の「発がんプロモーション」でわられた市場規模は、現在1,000億円前後にまで成長した」という声が、販社・原料企業双方から聞かれる。今特集では、「協議会幹事企業を中心とする協議会強化」という回答が50%を超えるなど、冷感の先に確かな光が見えてきている。

の今後の市場構造には、業界界には何がどうか、何を行つてとかを話していた

と思ひます。

必ず8月1日に設立したアガリクス・ラセイ協議会の考え方を述べたばかりで、具合は決定してい

たそれまでに安全性基準を明確にするとともに、年会の骨子を定め、年内は第1回目の総会を開くことを想っています。

エス・エス・アイとしては、従来のユーチューバーからの支持をベースで、改めて安全性とエビデンスを一から訴求していくことを考えています。

在の市場は、「商品のがんプロモーション作用が、センセーショ

